

冬の風物詩、20年の節目 日本一かまくら祭り



今年で20回目を迎える「日本一かまくら祭り」が2月13日、清見町夏廐の飛驒プラネタリウムで開催され、多くの家族連れでにぎわいました。

同イベントは、直径20mにも及ぶ巨大かまくらをシンボルにした清見町の冬の恒例イベントで、星空をかまくら内に投影する「かまくらリウム」などが行われました。イベントのフィナーレには打上花火が上がり、夜空を彩りました。

設置はもうお済みですか 住宅用火災警報器の普及啓発



住宅用火災警報器の早期設置を呼びかけようと市と消防団が2月21日、バロー高山ショッピングセンターでキャンペーンを行い、来訪者に住宅用火災警報器の重要性や設置届出書の提出などを説明しました。

なお設置は来年5月末までで、設置の際は届出が必要です。詳しくは市消防本部予防課（☎32-3027）までお問い合わせください。

岐大の知を高山から発信 岐阜大学フェア in 飛驒高山



農業や環境などさまざまな分野の最先端の研究を紹介する「岐阜大学フェア in 飛驒高山」が2月26日、ひだホテルプラザで開催され、研究の一端に触れようと多くの方が訪れました。

これは岐阜大学と市が、大学の知的財産を活用し地域の連携を深め、産業の活性化を図るために開催したもの。大学研究者との交流会もあり、参加者は相互に交流を深めました。

東儀秀樹さんの記念コンサートも 飛驒高山ドキュメンタリー映像祭



今年で21回目を迎える映像の祭典「飛驒高山ドキュメンタリー映像祭」が3月5日、市民文化会館で開催され、1,200人が来場しました。

全国から寄せられた90本の応募作品の中から、当日は8本の優秀作品が上映され、映画監督の篠田正浩さんが審査・表彰しました。

また、雅楽師の東儀秀樹さんの記念コンサートも開催され、来場者を大いに魅了しました。



華麗な平安絵巻、今の世に 飛驒生きびな祭り

飛驒路に春の訪れを告げる飛驒生きびな祭り。飛驒一円から選ばれた9人の女性が、内裏や后、官女などに扮して行列する姿は、平安朝をしのばせます。会場では生きびなによる餅まきのほか、特産品の即売や飲食バザーなども開かれます。

●日時 4月3日(土) 10:00～16:00

(行列は13:00から)

●場所 飛驒一宮水無神社(一之宮町)

問合せ先 一之宮支所基盤産業課
☎53-2211